

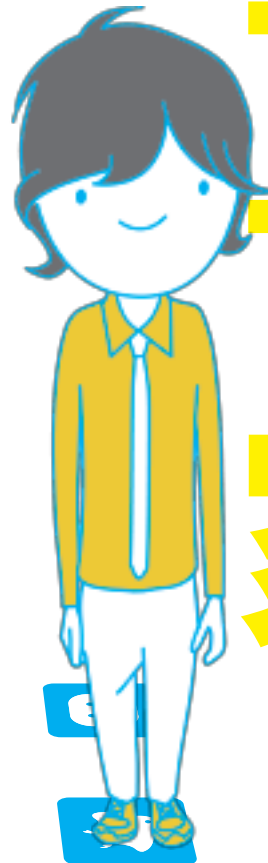
# 高校生が考える心豊かな生活 ～ICT×(家族・学校・地域)～

Information and Communication Technology

「高校生 ICT カンファレンス 2017 長野大会」が平成 29 年 9 月に安曇野市で開催されました。当日は県内 15 高校の生徒 62 人が集まりました。まず小グループに分かれ、ICT の利活用における「光と影」について議論しました。つぎに、「より心豊かな生活を実現するために自分たちでできること」を学校毎に分かれて話し合い、まとめた意見を全体に発表しました。



私たちが心豊かな生活を実現するために  
できることから始めよう！



ICT の特徴である、情報の多さ、つながりの広がりなどを活かすため、ネットトラブルのリスクを知り、対策を講じた上で、ICT を生徒会活動や、学校行事等に活用していきましょう！

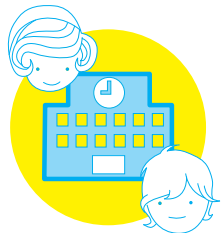
ICT を活用して、家族同士のつながりや思いやりを深め、家族の話し合いから「NO メディアデー」など家庭のルールを設定し、「スマホ依存」やトラブルを防止するため、家族の「リア充」を目指しましょう！

「スマホ依存」や「ウイルス感染」などのネットトラブル予防や「スマホ利用のマナー向上」などを地域に出かけて伝えてみませんか。ICT を適正に使い「みんなが Happy になろう！」と呼びかけてみませんか！



# 高校生からは、こんな意見が出されました！

## ICT×学校



**長野西高校**  
私たちから全校へ発信！

**松本美須ヶ丘高校**  
みんなが利用する  
ず(ス)マホやインターネットを  
ずっと楽しく利用しよう

**長野商業高校**  
長商デパートにICTで  
お客さんを呼びたい！

**茅野高校** (注1)  
SMM「スマホ マイ マニュアル」  
作成！

**高遠高校**  
学校における様々な  
利用の方法を考えよう！

**松本県ヶ丘高校** (注2)  
M a k e (ルールを作る)  
C a l l (呼びかける)  
U s e (有効活用する)

**飯山高校**  
全校参加型の  
生徒会を！

(注1) 「大事なことは直接伝える」「人との会話を増やす」「安易なラインの交換をしない」など自分で必要なことを入れて、「スマホ マイ マニュアル」を作ろう！  
(注2) 具体的には、①M a k e (ルールを作る) 生徒がルールを作り、生徒の目線からトラブルや長時間使用防止の啓発活動を行っていく。②C a l l (呼びかける) トラブルや法律について知り、広めることで正しく使っていく。③U s e (有効活用する) 情報量の多さやつながりの広さを生かして、有効に使っていく。

## ICT×家族



**長野東高校**  
NOメディアデイを  
作る！

**北部高校**  
みんなで目指そう  
リア充！

**松本工業高校**  
デメリットを  
ICTで解決！

**松本蟻ヶ崎高校** (注3)  
思いやり

(注3) 離れている家族ともつながることができたり、行事のお知らせや日常生活を発信したりすることにより人と人のつながりを築くことで、明るい未来を創っていきましょう。

## ICT×地域



**駒ヶ根工業高校**  
スマホキャラバンに  
ご協力を！

**明科高校**  
ICTと地域の  
つながりを考えよう！

**松川高校** (注4)  
人のために思って使えば  
みんな Happy になれる！

**豊科高校**  
ICTを  
有効活用しよう！

(注4) 「地域」のレベルでは：家族で話し合い、ルールやマナーを決めたいうえで、地域においてみんなでできることをはっきりさせ、みんなで実行しましょう。回覧板などで伝えましょう！

## 私たちの学校ではこんな取り組みを始めています ~参加校から~

### 北部高校

生徒会「保健委員会」では、「スマホ依存」について調べ、小冊子を作成しました。スマホ依存をはじめとする、ネットトラブルの予防に役立てています。

### 駒ヶ根工業高校

1年生が話し合いを重ね、「スマートフォンの使用に関する学年規則」を制定しました。10月より実施しています。スマートフォンの適正使用についても発信しています。

**スマートフォンやインターネットを安全に安心して使える社会をつくるために、  
高校生自身が行動を始めています。あなたも取り組んでみませんか！**

## 困ったときの相談先は

一人で悩まず相談してください。相談先はこちら

(<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/shido/sodan/sodan.html>)

